

令和6年度北海道山岳・S C連盟氷壁技術研修会報告書

日 時：令和7年1月11日（土）－12日（日） 層雲峡大函手前駐車帯集合
場 所：11日：覆道上の滝（尾滝、パラグーフォール、NAKA滝）、12日：錦糸の滝
参加者：8名（登別山岳会2名、札幌山の会1名、北海岳友会1名、旭川山岳会2名、
S氏の紹介2名）
スタッフ：4名（加藤、石井、出嶋、M岸）

概 要： 本年度の氷壁技術研修会は、例年通り1泊2日で実施しました。

初日は風も無く、陽が当たり暖かい研修日和でした。皆さん時間前に集合でき、駐車帯の車の置き方は、除雪をされている開発局から「石北峠側に駐車」とのことなので、縦列駐車で止めました。

今年は覆道上の滝を予定していましたが、事前の情報でNAKA滝が地上まで繋がっていないとのことなので、講師陣が先行して尾滝、パラグーフォールにトップロープを張って研修場所を確保しました。

尾滝で装備や登り方、V字スレッドの作り方等の研修を行い、参加者には順番に滝を登ってもらいました。NAKA滝に他のパーティーがトップロープを張ってくれたので、ドライルートから取り付き登ることができました。

宿は「リゾートペンション山の上」を貸り、黒岳の湯で入浴と夕食を済ませて、17時30分から机上講習を行い、道内各地にある氷瀑を紹介しました。

講習終了後、懇親会を行い、参加者同士の交流や山の情報交換をして交流を深めることが出来ました。また、S氏の紹介で来た若者2人は、どこか山岳会に入りたいが、どこがいいのか情報収集をしていました。（どこに入るのか？）

翌日も風も無く良い一日となり、「錦糸の滝」やや中央から左側に60mロープ1本で登るルート、右側のやや垂直部分に40mロープでトップロープを張り、参加者に挑戦したい所を登ってもらいました。

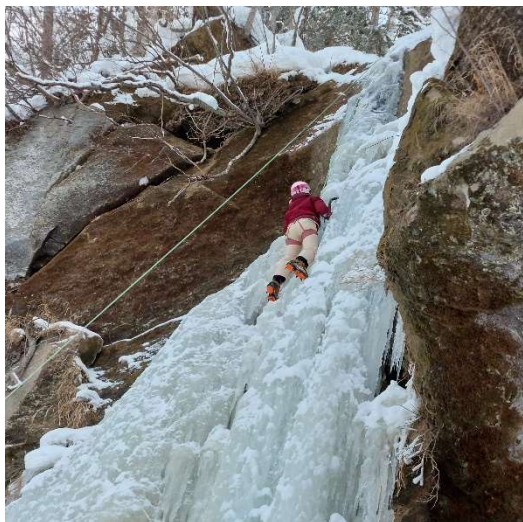
ここではセカンドの確保、懸垂下降をしてもらいました。

また、加藤指導委員長が美味しい甘酒を用意してくれ、冷えた体を暖めることが出来ました。ありがとうございました。

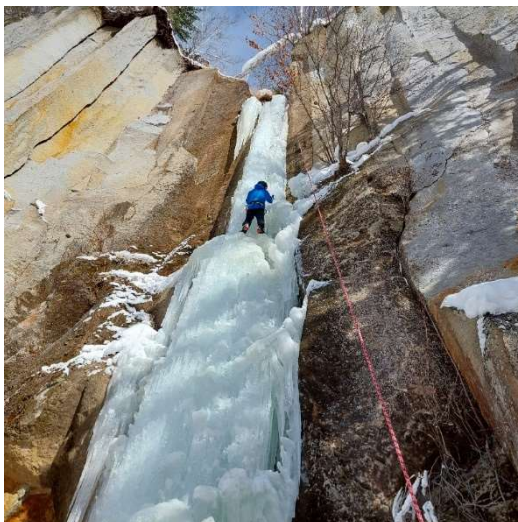
担当講師：石井昭彦

参加者からの感想 旭川山岳会 E・J

初めて参加させていただき、ありがとうございました。
アイスクライミングの基礎的なことから教えていただき、とても学びになりました。
沢山、登ることができて良かったです。
参加者さんとの交流もでき、とても楽しかったです。
ありがとうございました。



尾 滝



パラグーフォール



NAKA滝



錦糸の滝



錦糸の滝で集合写真